

内閣府だより

「ワーケーション」の誘致～遊びも仕事も沖縄で～

沖縄県は、ハワイに匹敵する観光客数を誇る一方、観光滞在日数は短くハワイに大きく後れを取っています。そのような中、全国的に旅先で仕事をする「ワーケーション(※)」の動きが盛んになってきています。訪沖者が観光のみならず仕事も沖縄で行うことにより、滞在日数の増加が見込めるうえ、県内企業との交流によるビジネス創出も期待できます。

(※)ワーケーションとは、ワーク(仕事)+バケーション(休暇)の造語

そこで内閣府及び沖縄総合事務局では昨年度秋、首都圏企業の社員を対象に、名護市で長期滞在型テレワークの体験ツアーを実施しました。ツアー参加者からは、「通常勤務より作業に集中できた」、「花粉症の時期にも来てみたい」などの感想をいただきました。



テレワークポータルサイト「その仕事は沖縄で」



テレワーク関連施設の例
(宜野湾ベイサイド情報センター)

今年4月には、沖縄県内のテレワーク関連施設(コワーキングスペース、貸会議室等)を一挙に検索可能なポータルサイト「その仕事は沖縄で」を開設しました。

また、名護市のホテル「ゆがふいんおきなわ」のロビーを、県内外の人が無償で利用できるコワーキングスペースに改修することとなっています。

今後も観光や花粉症対策と組み合わせたテレワーク体験ツアーの実施や「沖縄で仕事をする魅力」の発信など、「ワーケーション」誘致を推進してまいります。

「かりゆしウェア」の普及・促進について

内閣府沖縄担当部局では、5月1日から始まったクールビズ期間に合わせて、「かりゆしウェア」の普及・促進に取り組んでいます。

5月20日には、玉城沖縄県知事とミス沖縄(スピーナ瑛利香さん 玉城真由佳さん)が総理大臣官邸を訪れ、安倍総理、菅官房長官、宮腰沖縄担当大臣に、「かりゆしウェア」が贈呈されました。

また、6月4日には、恒例の「かりゆし閣議」が行われ、全閣僚が「かりゆしウェア」を着用して閣議に出席しました。

5月20日「かりゆしウェア」贈呈式



「かりゆしウェア」贈呈式

※宮腰沖縄担当大臣にはOKINAWA41「かりゆしウェア」デザインコンテスト最優秀作品であるパントウ柄のかりゆしウェアが贈呈されました。

6月4日「かりゆし閣議」



「かりゆし閣議」



「かりゆし閣議」後の記者会見で
お面を持ちパントウをPRする
宮腰沖縄担当大臣